



5月号

令和3年4月30日

横浜市立東中田小学校

校長 天野 直美

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

「^{セーフティ}SAFETY」の第一歩

校長 天野 直美

4月に交通安全教室があり、私も1年生の後ろで一緒に警察の方のお話を聞く機会がありました。ご来校くださった泉警察署や交通安全協会、自治会・町内会の方々の問いかけ方やご指導は、子どもたちの興味・関心を引き付ける素晴らしいもので、これに答える子どもたちも真剣に取り組み、「自分の命を守ることの大切さ」を感じ取ることができた大事な学びの機会となりました。また、今年度最初の避難訓練も行いました。「緊急地震速報が入ったあとに、震度5弱の地震が発生した」という設定でした。本校の避難訓練では訓練用の緊急地震速報が流れたあと、録音した「地震で建物が激しく揺れる音」を放送で流します。



訓練だと分かっている、あの「チャンチャン チャンチャン」という緊急地震速報が発出される時の音を聞くと、私でさえも胸がドキドキします。子どもたちは落ち着いて先生方の指示に従い、10分で全員が校庭に静かに避難することができました。子どもたちの避難の合言葉は「おかしも」です。「押さない 駆けない 喋らない 戻らない」の略です。現在新型コロナウイルス感染防止のための予防対策を第一に考えて学校は取り組んでおりますが、

他の事故や災害が起きる可能性も大いに考えられます。これまで図工などの立体作品を作成したときには、ひととき廊下に置いて展示していたのですが、災害が発生したとき、被害が大きくなるように、そして避難経路を確保するために廊下展示はやめることにしました。それに伴い、年度の始めに、教職員全員で廊下に置いてあった書架などを撤去し異動させました。コロナ禍であっても引き取り訓練、不審者対応訓練なども含め、避難訓練を毎月に行ってまいりますので、その時には全員校庭に集まることとなりますが、子どもたちの命を守る大切な行事ですので、ご了承いただきたいと思います。今年度の目標のひとつである「SAFETY」の実現にむけ、まずは第一歩を踏み出すことができました。

今、校庭では、子どもたちが作り上げたウェルカム花壇の花が満開です。子どもによって新しく塗り替えられた投てき板や樹木に取り付けられたネームプレートに目をやり、私は気持ちよい春を味わいながら校内を巡回しています。桜の木を観察していた3年生が「校長先生が見に来てくれたよ。」と歓迎してくれました。心から嬉しかったです。学校には昨年度子どもたちが「自分づくり」に取り組んだ活動の足跡がここかしこに見られます。児童会のめあては「安心・スマイル・助け合い 東中田」に決まりました。ここには子どもたちの「さらに互いに助け合って明るい学校にするため。」という思いがこもっています。今年度も、子どもたちが「自分たちが取り組んだことで学校生活をよりよく変えていくことが出来る」「思いや考えを伝えると周りの人が受け止めてくれる」という自己肯定感や安心感を教職員全員で創ってまいりたいと思います。